

平成 30 年度

福工大ビオトープ・自然観察会

ビオトープ研究会

(福岡工業大学社会環境学部)

平成 30 年 12 月

塚本	理晋	社会環境学部 (3年)	会 長
井上	景雲	社会環境学部 (2年)	副会長

上野	由里代	社会環境学部 (4年)
江口	恵太郎	社会環境学部 (4年)
栗田	航平	社会環境学部 (4年)
千原	佳晃	社会環境学部 (4年)
樋口	拓樹	社会環境学部 (4年)
山崎	貴光	社会環境学部 (4年)
武本	和虎	社会環境学部 (4年)

足立	拓巳	社会環境学部 (3年)
大澤	佳代	社会環境学部 (3年)
木下	澄香	社会環境学部 (3年)
塚本	理晋	社会環境学部 (3年)

井上	景雲	社会環境学部 (2年)
原崎	哲洋	工学部 (2年)

仙波	凧沙	社会環境学部 (1年)
月岡	潤一	社会環境学部 (1年)
平田	涉	社会環境学部 (1年)
山口	弥紀	社会環境学部 (1年)
上野	祐太郎	工学部 (1年)
梅田	大生	工学部 (1年)
奥畑	陽介	工学部 (1年)
竹川	幸登	工学部 (1年)
松崎	聖矢	工学部 (1年)

坂井	宏光	教授 (社会環境学部)
----	----	-------------

目次

2018年 4月29日(日)	第48回自然観察会.....	3
2018年 7月7日(土)	第49回自然観察会.....	11
2018年 10月13日(土)	第50回自然観察会.....	16
2018年 12月8日(土)	第51回自然観察会.....	23

第 48 回自然観察会

2018年4月29日に実施した春の自然観察会の事前告知。

第 48 回自然観察会の概要

「春に身近で食べられるこんな野草」

めあて：味覚で春を感じよう

活動場所	福岡工業大学 A棟1階A13教室	ビオトープ	A棟ホール
日時	9:30~12:00		
大学担当者	坂井宏光先生	ビオトープ研究会の学生	
参加者	59名		
自然案内	田村氏 ((有) クラバード)		

【活動内容】

8:30~9:30 研究室集合・観察会準備・観察会準備

9:30~9:50 開会挨拶(坂井宏光教授)

9:50~10:30 収集・観察

9:50~11:50 調理、食事、まとめ

11:50~12:00 レポート作成



第 48 回自然観察会の意見・感想

【学生】

A

初めて自然観察会でヨモギをテーマとした動植物を観察しました。とてもいい天気で少し暑かったですが、採ったヨモギを使ってホットケーキや団子をみんなで作って食べたのがおいしくて楽しかったです。積極的に取り組んでいきたいです。

B

初めての自然観察会だったので、春の野草を採取することができました。また、ヨモギを料理しながらお菓子を味わうこともできました。とてもいい経験になりました。

C

まず、学内に里山があることに驚いた。現在では里山は減ってきていて、動物と人間が共存できる場所が少ないので大切にしていきたいと思った。そして、観察会ではタンポポの種のことやヨモギの見分け方、虫などについて学ぶことができ特にヨモギについて食べられることや虫よけになることなどを学ぶことができた。また、野草料理は意外と苦かったが昔の人はこのようなものを食べて生活していたと思うと、野草について知りたいと思った。

D

今日のビオトープ観察でヨモギやタンポポなど多くの野草を観察することができました。知っている草も知らない野草もたくさんあり、食べられる野草もありました。また、ハチなど生物たちもいて、住みやすい環境だなと思いました。そして、今日の観察を活かして日常生活から自然を考えていきたいと思います。

E

ヨモギやタンポポなどのたくさんの草などのたくさんの植物を観察することができました。野草など、身近なところに食べられるものがあるとしり感心しました。虫などの生き物を多く、色々ふれあうことができました。これからも自然について深めていきたいと思いました。

F

専門家の先生の話が分かりやすく、どの野草に良い意味があつてすごかったです。まだ料理も良くてまた次も行きたいと思いました。野球部の活動をやめてまでもきたかいがありました。

G

野草の観察を初めてして、貴重な体験になった。春の野草や虫を観察することができて春を感じる事ができた。スズメバチやアゲハチョウやタンポポやヨモギや毛虫など見ることができ、勉強になった。自然にふれることができた。

H

今回の自然観察会で自分が感じたことは、今まで、見たことのある野草が、食べられる野草だったことを知れた。そして、そのまわりにはいろいろな虫も見れた。鳥は見ることはできなかったもので、見たかった。今までは、野草や虫、野鳥を意識して、見たことはなかったけど、今日、初めて意識して、野草、虫、野鳥を見て、懐かしく感じたので、とてもいい経験になったと思う。テーマが春に食べられるこんな野草ということで、ヨモギを採集したが、今日の自然観察会でヨモギという名前は知っていたが、どんな植物かは知らなかったもので、今日で覚えることが出来た。

I

初めて知るものばかりで、より自然に触れることが出来てよかったです。また、自然だけでなく違う学科の人との交流もでき、先輩とも交流できたので新たな出会いを見つけることが出来ました。いい経験になりました。

J

思ってた以上にたくさんの方々がきていらっしゃっていて、あのビオトープにたくさんの方がいるのは少し新鮮でした。自分の知らない危険な動植物を知られて良かった。最後の調理の時ヨモギが余りすぎていたので次回はもう少し少なめでいいと思った。観察会中は体長が良くなかったので次は万全にして望みたい。

K

自然とふれあうことができて良かったです。また、自然とふれあえるだけでなく、自然観察会を行っているのを見ると、ビオトープが人と自然をつなげているように思えました。今回はヨモギやたんぽぽのわたげなど、たくさん春の自然の豊かさを感じることができました。そして、よもぎのだんごやパンケーキを食べることがうれしかったです。おいしかったです。また食べたいです。

L

身近にある草が食べれることが知れて良かった。また、いつもの環境と違い自然に触れて癒やされた。

M

自分の知らない動植物が多くて、それを地域の人と交流ができて良かった。また、先輩との交流も楽しかった。まだ知らないことが多々あるので、少しずつ知識を得たい。

N

今回の観察会ではスズメバチやアシナガバチなどの危険な虫もいましたが、アゲハなどの綺麗な虫もいました。野苺も熟していて甘酸っぱくておいしかったです。毒草なども知れて勉強になりました。これからも知識を身につけていきたいです。

O

トンボを発見したが、気づいたらいなくなっていたので、はやめに写真撮影をたのんでいれば良かった。ただ、ヤゴのぬけがらが同じ場所にあるのは確認していたので、トンボを見たがっていた参加者にプレゼントしたら喜んでいたので見つけていて良かったです。自前のカメラを持ってきていたら良かった。ヨモギを「わからない」と言っている参加者がいたので簡単な特徴を最初に言っていれば良かったなと思った。毛虫に刺されたらセロハンテープなどで抜くファーストエイド(?)も話していれば良かったなと思った。

P

今回は、平成 30 年初の自然観察会であった。私は環境基礎演習 II で先週の水曜日にも観察を行ったが、気温も低く天気も良くないため、あまり生物たちの動きはなかった。しかし、今回は気温も上がり、快晴の中で行われた。今回のテーマである「春に食べられるこんな野菜」で、ヨモギを用いて実際に食べるという普段ではできない経験を行った。私は、白玉を丸めたりするなど準備にも今回関わることができ、その後食べることができたので、官界はとてもいい経験となった。今後もこのように五感を使って自然に触れるという経験が、豊かな感性を育む上で大事であると思うので、継続して取り組んでいきたい。

Q

今回は、ヨモギをビオトープで採取して、そのヨモギを使ってホットケーキや天ぷらにして食べました。ホットケーキの中にヨモギを入れる発想がなく、案外おいしかったので、またの機会があればやってみたいと思いました。また、ヨモギは春が一番美味しいと坂井先生が言っていたので、これから、夏が来るので一番おいしいものを今度は採取して食べたいと思いました。

R

ヨモギを食べるのは 2 回目だったけどおいしかった。ビオトープでの採取は少し暑かったが子供たちも多くいて楽しそうだった。自然と触れ合う機会があまりないので、貴重な体験ができる観察会だと思った。

S

春らしい植物や虫がいた。野草で味のついたホットケーキはとても美味だった。

T

今日は、今年度初の自然観察会だった。私は 3 回目なのでサポート側についたが、少し手伝っただけなのに大変さが分かった。ヨモギを用意するのに相当な時間を要するし、白玉をつくるのにも相当な時間が要された。しかし時間を要した分、いい仕上がりになり、味もよく春を感じられることができた。今回、ビオトープ観察はできなかったが、このような会を催す際の裏で準備してくれている方々の大変さを実感できたので良かったのではないかと考えている。

U

今日は味覚で春を感じるということで、ヨモギを使った白玉団子とホットケーキを作った。ヨモギをすり鉢でつぶすととてもいい香りがした。白玉団子をあんこといっしょに食べるのもいい匂いがして、春を感じることができた。

V

今日は、ヨモギをパンケーキやもちを食べました。とてもおいしかったです。次回も参加したい！

W

今日は坂井宏光ゼミ 3 年としてビオ研の人たちの手伝いを微力ながらした。自然観察会はできなかったが、ヨモギを使用したホットケーキの白玉の料理を作った。いつもは自然観察をだけする立場だったので、お世話する立場になって、新しい発見があったのでよかった。

X

専門家の方にハハコグサがよく使われていたことを学びました。カナヘビが見られ、木の上で日光浴している姿を観察しました。ヨモギを曇り止めに使われることを知り、先人の知恵に驚きを隠せません。今年は白玉ヨモギ団子がうまくいき、キレイな緑色になりました。専門家の方にも褒められて安心しました。他の皆さんにも協力いただいて平和に終わることができて良かったです。

Y

春を感じることでよかったです。ゼミ生以外の人と交流できてとてもうれしいです。ヨモギを食べておいしかった白玉をつくりました。

Z

今年の春はとても暑く生き物もまだあまりみつけられませんでした。就活や学校に来る日が減り、日光にあまり照らされることもなかったので気持ちよかったです。ヨモギは香りが良くおいしかったです。

【一般参加者】

AA

ホットケーキを焼くのが子供が楽しかったようでとても喜んでいて良かったです。家だと量が少ないので。またヨモギをすりこぎですったりするのは家ではなかなかできないのでありがたいです。お兄ちゃん・お姉ちゃんに仲良くしてもらったのもうれしかったようでとても喜んでいました。ヨモギ料理は家でもチャレンジしてみたいと思います。

AB

大変勉強になりました。ヨモギ料理は家でもやってみたい。専門家の方が忙しそうだったので、2人いれば広く質問に対応できたと思います。

AC

いつもは見逃すような植物でも、おいしく食べることができました。だんご・パンケーキおいしかったです。

AD

ビオトープは、はじめて行った。いろいろ生き物がいた。
うまい！

AE

ビオトープ 沼を作ると自然にヒメガマが生えてきたり、トンボがやってきて卵を産んだり生き物の強さを知りました。みんな必死に生きている。みんなつながっている。植物のこと虫のことたくさん教えていただきました。楽しかったです。ありがとうございました。

AF

いろいろな植物や生き物がいて楽しかったです。おはぐろに使っていたヌルデの実もあつた。ヌルデの実には毒があるのにそれを食べる鳥がいると知ってびっくりしました。ありがとうございました。

AG

ビオトープの環境はどれでも作れると知り広がれば良いと思った。皆いつでも自然に触れ、いやされることでしょう。身近な植物の名前も少しでも覚え、知識を深めるきっかけにもなりました。ウォーキングも兼ねて、少し足を伸ばした、自然観察会はどうだろうか？

AH

スイバル葉スッパイ。クズの先は天ぷら。カスマグサ、マルカメムシ、知らないのがたくさんありとても良かったです。ヨモギをたくさん採れるときなので頑張ります。

AI

初めて来てあんなところがあることがわかってよかったです。よもぎ団子もよもぎのパンケーキもとてもおいしかったです。野いちごは少ししかなかったけど甘くておいしかったです。

AJ

子供と一緒にまた学生さんたちとの観察はとても楽しく勉強になりました。子供は虫が好きなのでお兄さん達に色々教えてもらい喜んでいきました。キリギリスやトカゲやアゲハなど見れてうれしそうでした。ヨモギのパンケーキやおもちも大変おいしかったです。また参加したいです。

AK

お天気が良く、とても気持ちよかったです。先生が植物の名前を教えて下さったりして、ただ眺めるだけでなく、楽しめました。夏には、もっとたくさんの虫などの生き物も見られそうですね。ぜひ、また参加したいです。よもぎのクッキングは、学生さん達が全部して下さい、ありがとうございました。おだんごもホットケーキもとても美味でした。ぜひお家でも作ってみたいです。「五感で楽しんで」とのことでしたが、本当に五感で堪能できました。

AL

季節ごとに、違ったことが見られるのではないのでしょうか。季節の変化をたのしみにしたいです。この季節ヨモギの天ぷらをかならずします。とてもおいしいです。よもぎ入りホットケーキ作ってみます(手軽でいいです)野草と人間とのつながり等学びました。

AM

最初の自然観察の時間で初めて野イチゴの存在を知りました。こんな目立たない場所で小さくて赤い野いちごが立っていますことが心から感動しました。自然の妙なところも敬服しました。やはり力をいれないとわからないことが感じました。たまに、忙しい生活から離れて自然に親しみにが1番だと思います。最後自分でよもぎのおもちを食べたのが1番楽しんでいたところです。今後チャンスがあつてまた自然観察会に参加します。

AN

今回は自然観察会に参加するの3回目です。とてもうれしかったです。ヨモギを食べれることも初めて知っています。おいしかったです。友達と先生と一緒にビオトープ観察して・野菜を採取して、それに自分の手で料理を作って、大変感動しました。今回の自然観察会も参加したいです。

AO

本日の自然観察会は楽しかった。皆一緒にヨモギの知識を手に入れました。ヨモギの形と食べ方を勉強した。ヨモギ団子とヨモギケーキはおいしかった。野苺の形についての知識も勉強した。友達と一緒にヨモギ団子の作り方を勉強しました。本日の自然観察会は勉強になりました。ヨモギの裏は少し白いです。ヨモギの香りが大好きです。

※アンケートを記録する際、明らかな誤字脱字でない限り、参加者が記述した表現をそのまま記録しています。

第 49 回自然観察会

2018 年 7 月 7 日に実施した夏の自然観察会の事前告知。

第 49 回自然観察会の概要

「生き物をみつけよう」

めあて：ビオトープの生き物と触れ合う

活動場所 福岡工業大学 A 棟 1 階 A13 教室 ビオトープ A 棟ホール
日 時 9:30～12:00
大学担当者 坂井宏光先生 ビオトープ研究会の学生
参加者 30 名
自然案内 田村氏 ((有) クラバード)

【活動内容】

9:30～9:45

9:45～9:50

9:50～11:10 A&B に分かれて観察・昆虫採取

A 9:50～10:25 里山

A 10:25～11:00 ビオトープ

B 9:50～10:25 ビオトープ

B 10:25～11:00 ビオトープ

11:10～11:30 まとめ

11:30～12:00 アンケート記入、解散



第 49 回自然観察会の意見・感想

【学生】

A

ダンゴムシやアリなどの小さな虫が、葉の裏や地面の近く風がよけられる場所に多くいて、このように強風や大雨の中でも生き抜いているんだなと思った。

木の枝や葉などで行動していた虫がいたのであいにくな天気でもこのように行動するのかなと思った。

次は虫以外の鳥などを探してみたいと思った。

B

見つけたもの

ダンゴムシ、アメンボ、クロアゲハ、トンボ、ミミズ、ムカデ、カメムシ

C

今回は雨上がりということで生き物は少ないと思っていたが、案外多くの種類の生き物を観察することができました。それぞれ数回程度しか見つけることが出来なかったことは残念でした。また、ビオトープの池は全て雨水ということで、先日の大雨でかなり溜まっていました。水があることでより多くの生き物の生活の場になっていると感じました。福岡市近辺であまり見かけなかったトンボなど、都市の中では珍しいものも観察出来て良かったです。田村さんの解説で自分らのグループで見つけることのできなかつたものも知る事ができたのも良い体験になりました。

D

今回のビオトープでは昆虫観察をしました。アメンボやトンボなどの多くの昆虫を観察できたので良かったです。生き物は繋がっていると感じました。

E

本日はビオトープで生物の観察をしました。日常生活で見ることのない生物を見ることができたので大変面白かったです。

F

トンボ、アメンボ、ダンゴムシ、チョウチョ(黒)などを観察することができた。日頃意識して虫を見ることがないので風景の一部と化しているが、久しぶりに虫に集中することで子供の頃見ていたものを思い出せた気がする。

G

前日の大雨も有り、開催するのか、中止するのか分からなかったが、家が近いこともあり、参加した。土砂崩れなどが起きており、安全なのか不安もあったが、平地のビオトープ近くだけ、という事もあり、安心して見てまわられた。葉の裏側など、注意してみると、小さな虫や卵が見つかり、いつもとは違った楽しさがあった。

H

昨日が大雨が降ったこともありダンゴムシが葉の上に多くいた。土を掘っていても虫の幼虫はいなかった。いったいどこにいるのだろうと不思議に思いました。

I

ビオトープの水が増水していた。あまり夏の虫を見ることはできなかったが、地面が湿っていたのでダンゴムシが多く見られた。季節によって見ることが出来る生き物も違うが、天候によっても変わってくるのが面白いと感じた。

J

今日は前日の大雨特別警報が発令され、各地で土砂崩れが発生し、開催が危ぶまれたが、ビオトープでの観察限定で無事開催された。まず、ビオトープに入って驚いたのが、ビオトープの水位がかなり上がっていること、里山の一部の斜面が崩れていることが確認されたことだ。こうした激しい豪雨が里山・ビオトープに大きな影響を与え、自然環境を変えてしまうということを思い知らされた。今回は正直生き物たちの動きは鈍く、あまり見られなかったが、地面や葉をよく見てみると、ダンゴムシの大群がいたり、カナブンがいたり懸命に生きている姿を見ることができた。今回は激しい豪雨にさらされながらも必死に生きる力強い生き物たちを見ることができ良かった。今後も引き続き里山・ビオトープでの観察を続けていきたい。

K

土砂崩れの中でも植物は生きており改めて自然の強さを実感した。大雨が降ったにもかかわらず、生物たちは隠れて生息していた。発見できた生物はダンゴムシやカメムシなど陸上や葉の上に生息するような生物が隠れるように生息していた。

L

雨の影響で水の水位が上がっていた。小さな虫たちが多くみれた。ダンゴムシやカメムシが多かった。

M

ビオトープの様子。土がすごいぬかるんでいた。一部土砂崩れ。池の中の岩や草によって水が澄んで見えた。少し温泉みたいにみえた。草がいっぱいだった。水がとても多かった。いつもみたいに草木の上ではなくかげに沢山虫がいた。ダンゴムシが大量にいた。

N

木の枝にたくさんのダンゴムシがついていた。葉っぱがなくなっていたのでみんな食べたのだろうか。

O

前日の大雨により水かさが増していた。前回の観察会より生き物は少なく感じたが、落ち葉の裏や石の下にダンゴムシやミミズを見つけることができた。木の枝にたくさんのダンゴムシが付いていて不思議な光景だった。

P

連日 30℃オーバーが続いたが大雨により、今日は朝 20℃割ってて昼でも 20℃代だった。トンボも人間が近付いても逃げず動きがとろい。ダンゴムシもよく高い雑草に上っているものが多かった。

Q

今日の自然観察会は電車が遅れてビオトープや里山の観察をすることができなかったが、専門家の方の話を聞くことができたので良かったです。

R

今日は雨上がりなのであまり虫は見られないだろうと思っていましたが、カミキリムシやクロアゲハ、ダンゴムシ、ハチなどたくさんの虫を見ることができました。ビオトープの水位も上がっており、クロスジギンヤンマなどの抜け殻も見られました。

S

色々な生物を見ることが出来て楽しかったです。卒業まで残りの観察会を楽しみにしています。

T

本日の自然観察会の感想として、昨日の雨にも関わらず多くの昆虫を見ることができ驚いたという事です。昨日、九州は歴史的大雨に見舞われ、川が氾濫する等、各地に多大な被害をもたらしました。そのこともあり、今回の自然観察会は大丈夫かと思っておりましたが無事に行われ、一安心でした。しかし、今日は天気も悪く、昨日の今日ということで生物を見ることはできないだろうと思っておりましたが、いざビオトープに入ってみると、ダンゴムシやカメムシ、コガネムシやカナブン等、思っていた以上に多くの生物を見ることができたため、非常に充実した観察会でした。

U

雨が降った後で、植物や地面がぬれたり湿ったりでした。蝶や蚊などの昆虫が観察できた。蜻蛉等もビオトープの周りを飛んでいた。植物はススキなどが生い茂っており、雨に濡れていた。

【一般参加者】

V

今日は福岡工業大学の社会環境学部のビオトープ自然観察会に参加していただいて相当に大変勉強しました。ビオトープに入って、夏の景色が目で見えました。少し雨が降ったけどみなさんの気持ちが悪くなくて、ビオトープの動植物を観察しました。私はビオトープで少し分からなかったものを見ました。それは木の葉の中に少し白いせつをつなかってました。私は隣の責任者の学生さんに質問して、しかしその学生でもそれに関して分からないで、残念だと思いました。ビオトープに池があります。池の中におたまじゃくしがいなかった。私は中国でどこでも悪い水源にもおたまじゃくしがいるのを見た。何でここにはいないのか原因に興味を持った。

W

本日はありがとうございました。

X

ビオトープで見つけた虫
うすばきとんぼ ♀
バッタ ♂

※アンケートを記録する際、明らかな誤字脱字でない限り、参加者が記述した表現をそのまま記録しています。

第 50 回自然観察会

2018 年 10 月 13 日に実施した秋の自然観察会の事前告知。

第 50 回自然観察会の概要

「Let's 草木染め」

めあて：自然の色を楽しもう

活動場所：福岡工業大学 A 棟 1 階 A13 教室 ビオトープ A 棟ホール

時間：9:30～12:00

大学担当者：坂井宏光先生 ビオトープ研究会の学生

参加者：36 名

自然案内：田村氏 ((有) クラバード)

【活動内容】

08:30～09:25 メンバー集合、事前準備

09:30～10:00 開会の挨拶

10:00～11:50 草木染め、観察

11:50～12:00 まとめ、解散



第 50 回自然観察会の意見・感想

【学生】

A

今回の自然観察会では、植物を染めることを経験することが出来ました。このような経験を通して、自然の大切さを学びました。

また、昆虫も観察することができてよかったです。

B

楽しかったが、草木染めは初めてで手順が分からず参加者の方に説明することが出来なかった。

事前に勉強しておくべきだった。

C

・前回とは違い、周りの植物や生き物の種類、色、数に変化が見られて興味深かった。

・染物体験では初めてチャレンジして、豆乳で染めやすくする方法を知ったり、食部による色の変化を見ることが出来て面白かった。

D

人生で草木染めをしたのが初めてだったので、いい体験ができた良かったです。

次回のゼミで発表できるように、観察会の内容をまとめておきたいと思いました。

E

ビオトープでは、秋らしい植物を見ることが出来ました。ススキやガマの穂を見ました。

ガマの穂は初めて見て形や色が面白いと感じました。草木染めも初めてしました。このような体験は、自然観察会ならではの非常にいい体験でした。石を入れて巻くだけで模様ができることに驚きました少し色に華やかさがなかったことが残念でしたが、ああいった渋い色も普段見かけないので、見られてよかったです。ハンカチも草木染めで作ってみたいと思いました。

F

・小さいころ以来の草木染めだったので草木染の原料を知ることが出来てよかった。

・ガマの穂や秋の身について知ることが出来たので新たな発見につながった

次は、もっと紅葉になった秋の景色を見てみたい。

G

社会環境学部に所属していて、2年次以降地域コースに進もうと考えているため、ビオトープのような自然と関わる会に参加してみようと思い、参加しました。ビオトープを観察していて、山の風がとても心地よく感じた。むかごの実やヌルデの実をたべ、季節によって様々な食べることのできる実があることが分かりました。花などから染色することもでき、とてもよかったと感じています。特に山が気持ちよく森林浴をこれからもしたいなと思いました。ありがとうございました。

H

本日は染色をしました。ビオトープでは様々な植物を見ました。黄色の花やコオロギなどの虫も見ることが出来ました。初めての草木染めだったが、草であんなにきれいに染まるとは思いませんでした。

I

ススキやガマなどを見つけました。

茶色のソーセージみたいなものは“ガマの穂”であることを初めて知りました。

染色は、アレンジして輪ゴムで止めて染めてみました。

ススキの染色をしたのですが、キレイに染まって良かったです。

子の自然観察会を創立したお方や地域の皆さんとも交流できてとても良かったです。

J

今回 50 回目という記念すべき回であった自然観察会は、秋晴れの気持ちのいい中で行われた。今回は草木染めを楽しむという事がテーマであった。私は、1年生から子の草木染めを体験し、今回は3回目の体験という事で楽しみにしていた。これまで2回ともあまり染まらなかったの、今回こそはきれいに染めたいと参加した。今回は、草木染めにセイタカアワダチソウ、ススキ、サクラの3種類を用い、私はススキで染めることにした。今回は、これまでの2回に比べて、かなり色濃く染めることができ、自然由来の優しい色合いにすることができてよかった。

このような草木染をする機会はないので、今後も継続していくことが重要であると考えている。

K

天気も良く観察会にふさわしい日でした。たくさんの人と交流してとても良かったです。次の観察会も参加したいです。

L

今回は非常に天気がよく、草木染日和となった。3回目の草木染だったが、うまく染まらなかった。染まったとしても色が薄いため、染まったという感覚があまりなかったような気がする。一番染まったのは黄色だった。ビオトープかんさつでは、最近肌寒くなってきたため、生物が普段より少なく感じた。また植物は夏のものから冬のものに少しずつ変化しているように感じた。あと一回自然観察会があると思うので、今回の観察結果を思い出しながら観察できるようにしたい。

M

今回は非常に天気がよく、気候は穏やかで、自然観察会にはちょうどいい天気だった。草木染のほうはうまく染まらなかった。見本の色は丁寧に染まっていたのを見て、これならいろはつくだろうと思っていたが、うまく染まらず残念だった。あと一回、冬の観察会が最後だと思うので、しっかりと楽しみたい。

N

コオロギ、ジョロウグモ、クツワムシ、ショウリョウバッタ、蚊、カマキリ

- ・本日は天気良かったです
- ・鳴く虫が多かったです

O

秋の観察会は毎年草木染をしていて、前回の草木染より今回はうまく色がついたので、とてもうれしかったです。残り少ない観察会なので五感で自然を感じたいと思います。

P

草木染めをするのは何度か経験したけど今回はよく染めることができた。参加数も多くて有意義な活動になった。一般の方の参加もあってよかった。今回はススキで染めたが、次は他の植物でも染めてみたいと思った。みんなよく染められていてきれいだった。

Q

今回の自然観察会は天候に恵まれ、ビオトープにもたくさんの虫がいました。他にもビオトープで採取したものを染色したりして、普段は経験ができないようなことができた。機会があれば、是非参加したい。

R

里山ビオトープが立ち入り禁止になっていたと聞き、今回の自然観察会もできるのだろうかかと不安でしたが、無事観察することができ、夏の自然観察会以来、見るができなかったビオトープの様子を見ることができて安心しました。

草木染めも今回で3回目であり、上手く染めることができ、良かったです。

S

4度目の染色、楽しかったです。

石を入れたり工夫する事ができました。

T

今回は初めて染色体験をしました。ススキやセイタカアワダチソウ、サクラそれぞれの色があり、とても楽しめました。自分はセイタカアワダチソウを使って染色したけど、上手く染めることができたので良かったです。

U

今日のビオトープの様子は、草木染めに使うセイタカアワダチソウやススキが多々見られました。

草木染めの様子は、セイタカアワダチソウは黄色に、ススキとサクラは茶色になり綺麗に布が染まって良かったです。

草木染めは、自然の植物を使うので、自然の色を楽しむ良い文化であると思います。

V

今日の観察会を久しぶりにして、台風の影響でビオトープに行けないと思いましたが、久々にビオトープに入れてススキを摘んだりして、楽しかった。

生物は少なかったですが、ヒメガマやスズメバチがいました。

草木染めでセイタカアワダチソウで染めて、黄色に染まっていたので良かったです。

W

第50回自然観察会に参加して、草木染めをしたが、今までで2、3回ほど経験しているので特にこれといった感慨はない。ビオトープでがけ崩れが起こったと聞き、実際に起こったような形跡もあったので、大丈夫かと感じましたが、何も起こらなかったなので、ほっとしている。

生物は、クモやハチ、アブなどが見られクモはビオトープに行くたびに見るので冬眠とかはしないのかと私は疑問に感じた。

草木染めでは私はセイタカアワダチソウを使ったが、匂いがとてもきつく草のエキスがしみ込んでいるので仕方ないことなのかなと感じたが、臭いものは臭いです。

X

染色は今回で4回目だった。自然観察会も残り一回なので、しっかり楽しんでいきたいと思う。

Y

今回は自然の色を使って草木染を行いました。まず、ビオトープでサクラやススキをとり、みんなで染める作業に移った。ビオトープでは草が生い茂り、秋の生き物をたくさん観察できました。大きな鉢やトンボ、アブ等、ビオトープの秋を感じました。草木染はしっかりと染めることができ、きれいな黄色に染まりました。秋を感じた自然観察会でした。

Z

今回のビオトープでは、私は最初しかおれなくて、草木染まではできなかったけど、ビオトープでは、草木がたくさん育っていることが分かりました。冬のビオトープも楽しみです。

【一般参加者】

AA

8年半前のビオトープの様子とは随分変化しており、自然の営みのすばらしさを感じました。ビオトープを作ったときは土だけしかなかったところに、12年間を経て数多くの木々や草花が茂り、素晴らしい景色でした。

また、坂井先生と学生さんたちで頑張って作られた階段や整備された道についても感銘を受けました。

学内にこのような環境教育の場があることは、非常に恵まれていると思います。

ビオトープ研究会の学生さんたちも活躍されていてうれしく思いました。

坂井先生のご指導のおかげだと思います。

本日は参加させて頂きまして、どうもありがとうございました。

AB

草木染めを初めて体験できてよかった。

ヌルでの実で塩分補給ができるのを知った。ためになった。別の植物でも染めてみたい。

クサギの実など…

AC

今回はビオトープのところ行って久しぶりに自然を感じた。ビオトープは予想より小さいですが、実際みると、人偽的に関与しなかった自然です。蜘蛛の巣や草は阿智事に散らばっています。初めてふいに触れるとちょっとびっくりしましたが、どんどん慣れて楽しいと感じました。

AD

今回の自然観察会は森の中にいろいろな生物を生きているのは不思議に思いました。また布を染めるのは染めた布は自然から色を採って、自然の力を感じました。今回の自然観察会はいろんな経験があって、また今度の観察会も参加したいです。

AE

今はビオトープを通じて実践的に草木染を体験しました。とても楽しかった。また、いまは学校うらの山に登って知らない風景をみました。特に明朗な転機に加え、山の頂点で見た福岡市はさらにきれいに見えました。高い場所で遠く見るという気持ちがすごくよかったです。やはり、また、やまに登りたいなと思っています。いいことを体験しました。

AF

本日の自然観察会はすごく楽しかった。先生と一緒に森の中に行きました。森の奥の風景はきれいだ。本日の体験は珍しいだ。布に色をうつしました。私と友達にはサクラの色を選んだ。すごくきれいな色と思った。蜘蛛の巣もみた。クワガタもみた。とても面白い生物だった。もう一度のイチゴをみた。春と秋はぜんぜん違うと感じた。最初はミントと思った。自然の景色と生物はとてもいいと思った。

AG

自然観察会は今回で3回目ですけど、毎回違う体験ができて一番だと思います。草木染も今回が2度目で、もう一度自然の魅力を感じさせました。特に、ずっと見に行きたい山の奥が今回で見に行き、山の道をたどって、山頂を極め、素敵な景色を見られました。最後に、布に色を染めて、自分のオリジナリティの布ができて、特に有意義のことでした。また、冬のビオトープを参加させてください。

AH

ムカゴやヌルデの実を初めて生食いしてみて、意外な味がして新しい発見がありました。草木染がきれいな色に染まって楽しかったです。

第 51 回自然観察会

2018 年 12 月 8 日に実施した冬の自然観察会の事前告知。

第 51 回自然観察会の概要

「昔ながらの文化を体験しよう」

めあて：クズでカゴを編んでみよう

活動場所 福岡工業大学 A 棟 1 階 A13 教室 ビオトープ A 棟ホール

時間 9:30～12:00

大学担当者 坂井宏光先生 ビオトープ研究会の学生

参加者 60 名

自然案内 田村氏 ((有) クラバード)

【活動内容】

8:30	ビオ研メンバー集合
9:30～9:45	会長挨拶、説明
9:45～9:50	移動
9:50～10:30	クズ採集
10:30～11:40	クズカゴ作り
11:40～12:00	アンケート書き、まとめ、会長挨拶
12:00	終了



第 51 回自然観察会の意見・感想

【学生】

A

今回は屑網作りを体験しました。昔ながらの文化を体験することができ、体験する事ができて良かったです。

草でかごを作ることができるとは思わなかったので昔の人の知恵力・技術は大変すごいと思いました。自然の中のモノを使うことで、私たちの生活を豊かにすることができ、自然の中のモノをうまく利用することが大切だと感じました。

B

今日は最近の中で一番冷え込んでおり、朝はちらほら雪が降っていました。

今日は屑籠作りということで、その材料を採取するためと冬の生物を観察とのことで今回もビオトープに観察に行きました。なんとなく、夏に起きた土砂崩れがまた崩れていたような気がしました。

C

冬は虫が少なく、綺麗に紅葉していて、植物の種がたくさん飛んでいた。

自分が予想しているより屑の木が多くたくさん採取できた。

屑の木の根元にカマキリの卵が見られた。

屑箱づくりはとても難しかった。ツタでも作るのによいものや適当ではないものがあり、きちんと見分けなければいけない。

屑は根を葛湯のでんぷんに、花はてんぷらに、生活にとっても活用されている。

D

とても寒かったが、楽しかった。屑籠の採取が難しかった。

今年ラストに参加できてとてもよかったと思います。来年もあるならぜひ、参加したいと思う。

E

今回は、冬のビオトープ観察をしました。

結構、寒かったです。土砂崩れの個所が悪化しているように見えたので、今後のビオトープが大丈夫か不安になりました。冬の割に草が生い茂っていると感じました。

初めてかご作りをした人が多かったと思いますが、かなり上手にできていると感じました。家のインテリアにもいいと思います！自然観察会では、都会では見られない生き物を多く見たり、自然のものから、食べ物や屑籠を作ったりと普段できないことを体験する事ができたと思います。

F

かごを編むのが難しかった。
曲げれない硬さではないが、気を抜くと元に戻りそう。
春・夏とは違って虫が少ないように感じた。

G

昔ながらの文化に触れることができた。
自然が身近に広がっていて楽しかったです。

H

自然が以外にも身近に広がっていて楽しかったです。

I

冬になると今までいた生物がいなくなっていました。
屑籠を作るときにいろいろな工夫があって、昔の人たちの知恵を感じました。

J

外はとても寒かったです、木の枝を集めて屑籠を作りました。
技術がいい、大変でした。
最後の観察会に行けたので良かったです。
ありがとうございました。

K

今日は、3度目の自然観察会（冬）でした。
昔から受け継がれている文化を肌で感じる事ができたので良かったです。
年々上達！いえい！

L

とても楽しかったです。
外が寒くて手があまり上手に動かなかったけど、長いくずを上手にできて良かったです。
くずも思っていたよりも硬くて、大変でした。
また来年もしたいと思いました。
小さいときに戻ったみたいで、とてもはしゃげました。次はもう少しあったかいときにやりたいと思いました。

M

昔ながらの文化に触れることができ楽しかった。
外はすごく寒かった。こういった経験はなかなかできないので貴重なものとなった。
こういった文化は後世まで残ってほしいと思った。

N

いつもの自然観察会より多くの人に参加していてたくさんの人と話すことができました。
寒くなり、気の草も落ちて前回とは違う姿を見ることができました！

O

今日は、先週までの季節外れの温かさから一転して、最高気温が一桁という冬らしい風も強い中で自然観察会が行われた。
今回もビオトープなどから屑を採取し、それを用いて屑を編むという作業であったが、なかなか編むのが難しく、1年生の時に比べたら少し形にはなったのかなと思う。
こうした昔ながらの文化を実際に手で触れてモノづくりをするという経験はなかなかできないことなので、こうした昔ながらの文化を私たち若い世代が積極的にみて触れて学んでいくことをこれからも継続して取り組んでいきたい。
今回で1年生から12回目の参加となったが、各回、それぞれでその季節ならではの生き物たちに触れ、草木染や今回の屑籠作りなど普段できない経験をすることができた。
このような経験をすることができたのも、ビオトープ研究会や坂井先生、専門家の方々の準備、支えがあったからだと思う。本当にありがとうございました。来年も引き続き、より自然に触れ、自然を活用するために様々な経験をしていきたい。

P

今日は、今秋で1番と言っていいぐらい寒かったです。ビオトープは、やはり植物生物ともに少なく、本格的な冬の到来を感じました。
屑籠作りでは、例年通り難しく、歪な形になり、結局最後まで作るコツが掴めなかったです。冬の自然観察会に参加するのが3回目にもなると、いろいろとなれましたが、籠が上手くできなかったのが悔しいです。
このように自然に触れる機会は、これから少なくなってくると思うので、この自然観察会には感謝しています。

Q

今日の自然観察会は屑籠作りだった。
冬の寒さがとても厳しく、生き物たちも身体をひそめていたのか全然見つからなかった。
屑籠作りは、例年通り上手にできてうれしかった。
植物たちにも霜が降りていて、とても寒そうだった。
また来年の自然観察会があれば参加したいです。

R

今日は屑籠作りをしました。屑籠の中にはモノを入れることができ便利です。こういったものを自然で作れるのはすごいと思いました。自然でできるため予算が安く作れるため、財布に安いのがいいところだと思います。

S

ここ最近はまだ暖かい日があったが、今日はとても寒く本格的に冬になってきたのを感じた。あまり生物を見つけることはできなかったが、落ち葉の下にダンゴムシなどを見つけることができた。

この寒い中、屑籠を編むのは大変だったが、3度目ということもあり、うまくできた。

T

12月に入りより寒くなり、前回の屑籠は9月に作ったけど、手が寒さによりかじかんで前回よりうまく作ることができなかつたです。季節の変わり目で風邪をひいている人も多いようなので健康に気を使い自然を保全していくように心がけましょう。

自然のもので何かを作ったりすることはとても良いことだと思います。やはり自然と同共存していくかが重要だと思います。

U

今回の自然観察会では、真冬の観察会ということで生き物は全然見ることができなかつたし、すごくサム方ですが、今回が最後みたいですが参加できて良かったです。また、来年卒業なので、卒業できるように頑張っていきます。

V

今回の自然観察会は寒くてなかなか生き物の姿が見えませんでした。今日が本当に最後と思うと悲しいです。これからも卒論で頑張ります。

W

今日は、ビオトープで自然観察会を行い、その後に屑を使って屑籠を作りました。ビオトープでは、植物はススキや屑、ヒメガマなどが見られました。

屑籠は上手に作ることができました。

X

今日は、これが最後の自然観察会ということで屑籠を作ろうとしましたが、途中からだったので間に合わなかつたので残念でした。

久々に籠を作るのが難しかったです。

作っている途中で、棒状のようなものができて、不思議な感じがしました。

Y

学生生活最後の自然観察会でした。ビオトープは素晴らしい。ありがとう！

Z

今回は最後のかご作りでした。

最後のかご作りは上手に作れませんでした。屑でかごを作れるという知識を身につけることができたので良かったです。

AA

今回は屑籠を編んで作りましたが、とにかく寒いです。

ビオトープ内にも昆虫は見られず、この寒さじゃないのも無理はないかと感じましたが、何かは居るだろうと思っていたので残念でした。屑籠を作ることは難しく籠ではなく大皿が出来上がる結果となってしまいました。

【一般参加者】

AB

寒い中の観察会でしたけど、歩きながら冬の動植物（ほとんどは植物）を見たり、党の蔓をカットしたりすることを味わいました。草木が眠っているけれども、美しく良い空気のおかげで元気になりました。久しぶりに自然に近づいて、とても有意義な時間を過ごしました。最後にきれいな葛籠を編んでいましたことが今回の自然観察会の一番の事になります。時々意を雅しい学習生活から離れて、心身ともにリラックスできることは最高だと思います。

AC

今日はちょっと寒かったんですが、皆さんと一緒にたくさんの植物を見ながら、自分の目で見て体感したのが楽しかったです。植物の名前はわからなかったんですが、寒い冬で緑の葉が見られて、何か心の中に温かくなります。生き生きとしている風景ですよ。今回の籠を編んで、とても楽しかった経験でした。とても美しい籠を持って、写真を撮りました。とても充実な時間ですよ！

AD

あっという間に冬になった。天気も寒くなった。植物もどんどん枯れてしまった。ビオトープは前回の時と全く違う風景と感じた。動物はあまり見えなかったが、植物を見ると、理鳥と黄色が混じるのも美しい。籠を編んで楽しかった。

AE

今回のビオトープは面白かった。みんなと一緒に葛籠を作った。とても楽しかった。ビオトープは植物の生息地。

AF

今日は寒い中、自然観察会に参加いただきました。とてもいい野天木の下で、自然のにおいを味わえる。身をリラックスしました。今日の内容は葛籠を編むことです。初めて籠を編んで、面白かった。子供時代によく自然に親しむことを思い出しました、懐かしいですね。

AG

今回のテーマは昔からの文化を体験するので、自然から取材として、葛籠を作る。この前作ったこともなかったし、今回の経験を見ると、昔の人たちは自然から作ったものは非常にあった。綿たちは今自然を守るべきだと思う。将来良い生活を作るため、自然から恵みを忘れないだ。

AH

作るのが難しくできなかった。ジョロウグモが見れてよかった。

AI

僕は、くずでかごを作るのが難しかったです。太い葛で編みこんでいくのが難しくできませんでした。しかし籠以外にもジョロウグモや適当に葛で作ったものリーフを作りました。

AJ、AK

初めて籠づくりをしましたが、楽しかったです。自然観察だけでなく、自然を利用や活用する社会が少なくなっているので、いい体験ができました。

AL

初めて参加しました。ビオトープという言葉は初めて知りました。ハンドメイドが好きで、しかも無料で素敵な作品を作ることができて、また参加したいです。お手伝いしていただいた先生、学生さんありがとうございました。

AM

クモなどの虫と触れあうことができたし色々な植物があつて色々を知ることが良かったです。そして自分で取ったくずでかごを作ってとても楽しかったです。ありがとうございました。

AN

虫はクモしか見られなかったけど植物はいろんな種類があつて楽しむことができましたが、かご作りはちょっと難しかったけど、楽しかったです。

AO

普段の生活の中でゆっくりと自然観察する機会がないため、今日はこのような体験ができました。籠作りも初めて経験し、寒い中でしたが充実した時間を過ごせました。本日はありがとうございました。

AP

身近に自然に感じる事ができてとても感動しました。人が必要として葛のつるを採取してそれが今後の自然に役立つ。この形を続けるのは難しいかもしれませんが、深く考えず気軽に参加できたこととても勉強になりました。ありがとうございました。

AQ

楽しく参加させていただきました。ビオトープの周りは色々な植物が自生していて、植生が変わってきたとのお話や、最後のお話も興味深く聞かせていただきました。

AR

思った以上に楽しく、熱中して作っていました。やっかい者のクズ、このように利用できるのが面白いと思いました。

AS

大変楽しかったです。初の籠づくりに、非常に楽しめました。また、自然観察に参加して学びたいです。

AT

初めて参加させていただき、楽しく作品もでき次回もお願いしたいと思います。

AU

クズカズラでの籠作り、楽しかったけど最初の編み方が非常に難しかったです。ビオトープを歩いてみたけど、道案内がなく、最初に戻らなかったのが相当遠回りとなった。これに関しては、案内板や方向を示せばよかったのではないかと思います。

AV

かご作りが非常に面白かった。